

FUJITSU Software

シンプルア ディーエフ コブドック

SIMPLIA DF-COBDOC V50L90

ご紹介

(COBOL関連ドキュメント出カツール)

第13.4版

富士通株式会社



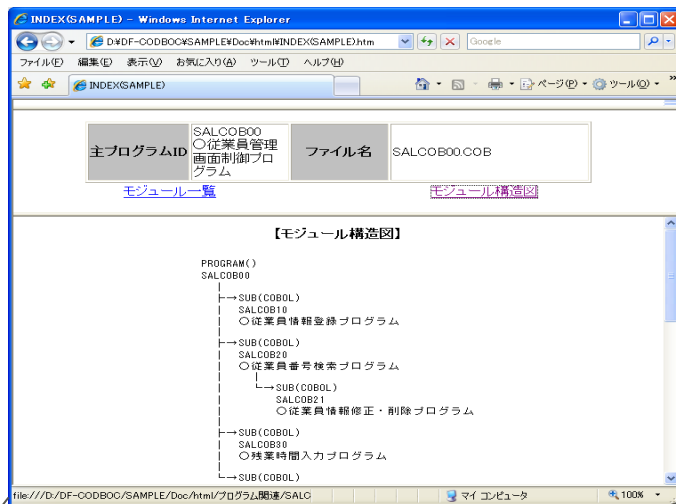
- 従来の問題点 . . . 3
- SIMPLIA DF-COBDOCで問題解決 . . . 4
- 導入効果 . . . 5
- 機能概要 . . . 6
- ドキュメント出力までの流れ . . . 19
- 動作環境 . . . 20
- プログラムサポートサービスについて . . . 22

- こんな事でお悩みではありませんか？
 - このプログラムの仕様書が古いままだよ！
⇒プログラム内容が設計書に反映されていない
 - また仕様変更だよ！
⇒出力ドキュメントの修正は手書きとなる
 - これだけの量の設計書をいったい、どこへ保管するんだ？
⇒複数人でドキュメントの共有ができない

DF-COBDOCがその悩みを解決します。



- SIMPLIA DF-COBDOCは、COBOL開発資産よりドキュメントをHTML、Word、Excel、CSV形式で出力します。



COBOL資産より
各種ドキュメントを生成

PJやチーム単位での
ドキュメント共有が可能

出力ドキュメントの
任意加工が可能

※特許取得済

- ・ 文書編集システム及びそのシステムでの処理をコンピュータに行わせるためのプログラムを格納した記録媒体



- SIMPLIA DF-COBDOCを導入することにより、以下の効果を得ることが可能です。
 - **ドキュメントの信頼性向上**
COBOLコンパイラが解析した情報を入力として、各種ドキュメントを出力するのでCOBOL文法に則した信頼性の高いドキュメントの出力が可能です。
 - **HTMLによる文書共有の促進**
各種設計書の形式をHTMLで出力することでインターネットを活用した広域な参照が可能です。
これにより拠点分散した開発環境での文書共有も容易になり、ドキュメントの電子化、ペーパーレス化の促進につながります。
 - **汎用ワープロ連携による容易な加工・編集**
各種設計書を使い慣れたワープロの形式で出力することにより、情報の追加・編集など、ドキュメントの加工が容易に行えます。

1. 豊富な出力ドキュメント
 - 1 - 1. 設計書
 - 1 - 2. 一覧表
 - 1 - 3. 調査用資料
2. 納品形式でのドキュメント出力
3. HTML形式でのドキュメント出力
4. 出力フォーマットのカスタマイズ
5. コメント情報の活用
6. 日本語名標出力機能
7. 多彩な起動パターン
8. ドキュメントのバッチ出力

1. 豊富な出カドキュメント

- 設計書：WordあるいはHTMLのいずれかで出力

プログラム関連	モジュール構造図
	モジュール定義
	セクション構造図
	インタフェース定義
画面関連	画面レイアウト
	画面項目定義
	画面項目群定義
帳票関連	帳票レイアウト
	帳票項目定義
	帳票項目群定義
ファイル関連	ファイル領域定義
	ファイルレイアウト
クラス関連	クラス定義
	メソッドインタフェース定義
クライアント関連	フォーム定義
共通モジュール関連	モジュール定義
	セクション構造図
	インタフェース定義
共通領域関連	データ領域定義
	データレイアウト
登録集関連	データ領域定義
	データレイアウト

- 一覧表：ExcelあるいはHTMLのいずれかで出力

プログラム関連	プログラム一覧
	モジュール一覧
画面関連	画面一覧
帳票関連	帳票一覧
ファイル関連	ファイル一覧
クラス関連	クラス一覧
クライアント関連	フォーム一覧
共通モジュール関連	共通モジュール一覧
共通領域関連	共通領域一覧
登録集関連	登録集一覧/サブスキーマ一覧

- 調査用資料：CSVファイルで出力

プログラム関連	データ項目対プログラム
	登録集対プログラム
	ファイル対プログラム
	副プログラム対プログラム
	サブスキーマ対プログラム
クラス関連	クラス対プログラム
	データ項目対クラス・メソッド
	登録集対クラス・メソッド
	ファイル対クラス・メソッド
	副プログラム対クラス・メソッド
登録集関連	クラス対クラス
	プログラム対登録集
	クラス・メソッド対登録集

1.1 設計書 (1)

- プログラム資産の各種設計情報をWord/HTML形式で出力

モジュール構造図

```
PROGRAM(
SALCOB00
├──SUB(COBOL)
│   SALCOB10
│   ○従業員情報登録プログラム
├──SUB(COBOL)
│   SALCOB20
│   ○従業員番号検索プログラム
│   └──SUB(COBOL)
│       SALCOB21
│       ○従業員情報修正・削除プログラム
├──SUB(COBOL)
│   SALCOB30
│   ○残業時間入力プログラム
└──SUB(COBOL)
    SALCOB40
```

セクション構造図

```
PROGRAM
SALCOB00
├──1 SECTION
│   MAIN
│   ○制御
│   └──2 SECTION
│       SYSMSG-OUT
│       ○システムメッセージ出力
│   └──2 SECTION
│       JUGYOIN-DSP-HYOJI
│       ○従業員管理画面表示
```

モジュール定義

No.	版数	変更日付	変更者	変更内容
1	00	1999.11.16	SIMPLIA	新規作成
2	01	1999.11.24	SIMPLIA	2000年対応

【入出力関連図】

```
graph LR
    SALCOB00 --> DSPFILE[DSP-FILE DSPFILE]
    DSPFILE --> SALCOB00
```

No.	レコード名	詳細
1	DSP-REC	

No.	ファイル名	外部名	種類	編成	登録集名	詳細
1	DSP-FILE ○画面ファイル	DSPFILE	表示ファイル	表示		

※一意名を使って呼出しているプログラムの場合も、呼出し先を指定する事により、そのプログラムから先の呼出し関係を出力できます。

1.2 一覧表

- 各種一覧情報をExcel/HTML形式で出力

モジュール一覧

No.	プログラムID	プログラム定義ファイル名	種別	属性	呼出し元	備考
1	SALCOB00 ○従業員管理画面制御プログラム	SALCOB00.COB	外部(主)			
2	SALCOB10 ○従業員情報登録プログラム	SALCOB10.COB	外部(副)			
3	SALCOB20 ○従業員番号検索プログラム	SALCOB20.COB	外部(副)			

画面一覧

No.	定義体名	画面名	画面形式	画面サイズ	備考
1	SALFMT00 ○従業員管理画面		自由形式	24/80	
2	SALFMT10 ○従業員登録画面		自由形式	24/80	
3	SALFMT20 ○従業員選択画面		自由形式	24/80	

ファイル一覧

No.	ファイル名	外部名	レコード名	登録集名	種類	形式	編成	レコード長	ブロック長
1	DSP-FILE ○画面ファイル	DSPFILE	DSP-REC		表示ファイル	固定長	表示	2000	0
2	JUGYOIN-MST ○従業員管理マスタファイル	SALMST01	JUGYOIN-REC		GOBOLファイル	固定長	索引	117	0
3	LIST-FILE ○帳票ファイル	PRTFILE	SALFMT40	SALFMT40	印刷ファイル	固定長	FORMAT付き印刷	212	0

1.3 調査用資料

- 指定された資産と対になるプログラム/クラス/登録集情報をCSV形式で出力

データ項目対プログラム

A	B	C	D	E	F		
1	データ項目対プログラム	ツール名:SIMPLIA/DF-COBD	DOC	V/L:V50L50	作成日時:2009/10/07 10:42:21		
2	システム名:	システムID:SAMPLE					
3	対象資産:	データベース(D:\DF-COBD\OC¥SAMPLE¥db¥sample.dbm)					
4	検索条件(データ項目):*						
5	検索条件(プログラム):*						
6	No	利用方法	データ項目名	親データ項目名	プログラム名	プログラム定義ファイル名(定義箇所行番号)	プログラム
7	1	参照	COMP_OBJ		SALCOB40	SALCOB40.COB(61)	SALCOB40
8	2	参照	COMP_OBJ		SALCOB40	SALCOB40.COB(61)	SALCOB40
9	3	参照	COMP_OBJ		SALCOB40	SALCOB40.COB(61)	SALCOB40
10	4	参照	COMP_OBJ		SALCOB40	SALCOB40.COB(61)	SALCOB40

ファイル対プログラム

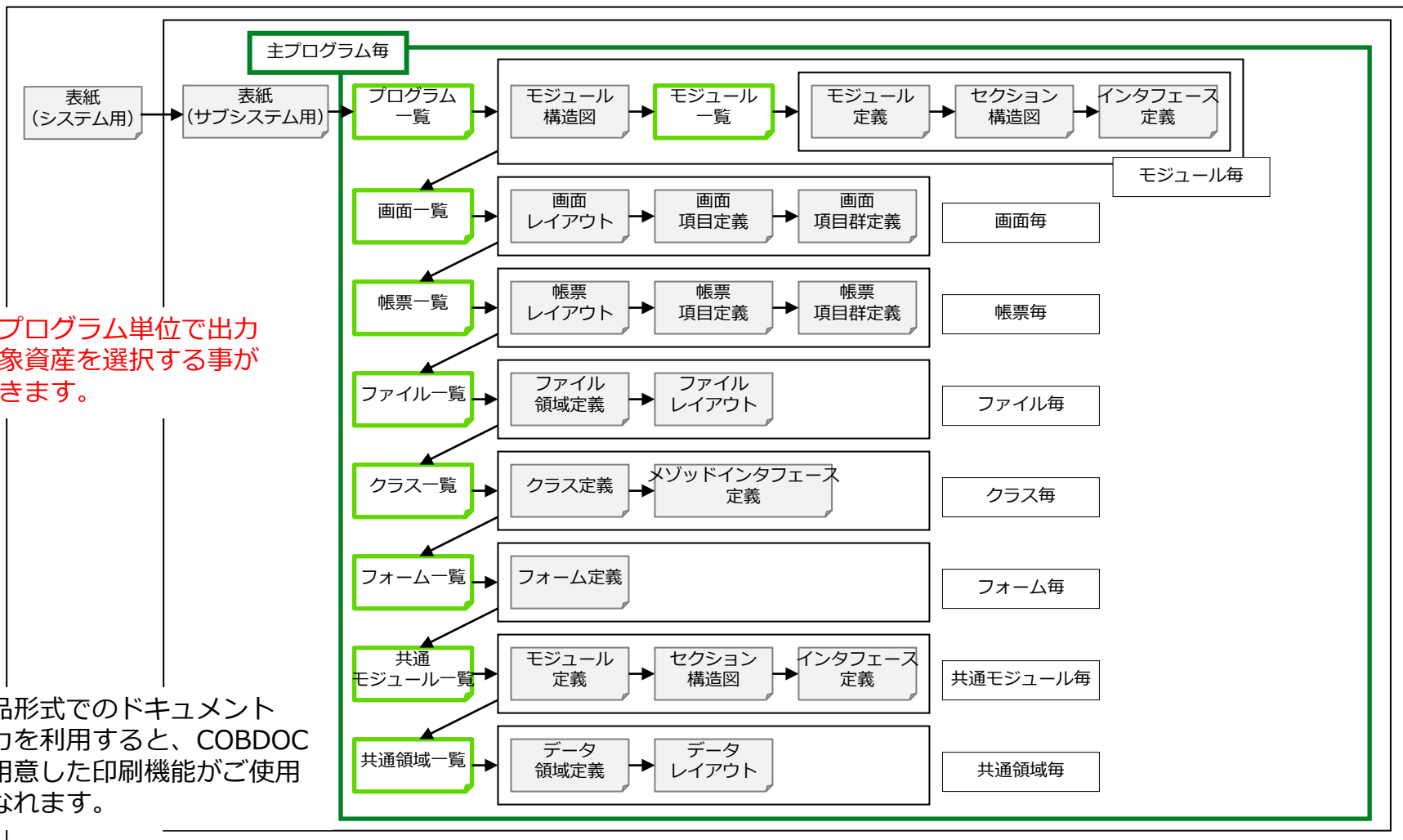
A	B	C	D	E	F	G	
1	ファイル対プログラム	ツール名:SIMPLIA/DF-COBD	DOC	V/L:V50L50	作成日時:2009/10/07 10:43:07		
2	システム名:	システムID:SAMPLE					
3	対象資産:	データベース(D:\DF-COBD\OC¥SAMPLE¥db¥sample.dbm)					
4	検索条件(ファイル):*						
5	検索条件(プログラム):*						
6	No	ファイル名	種類	編成	プログラム名	プログラム定義ファイル名(定義箇所行番号)	プログラム定義
7	1	DSP-FILE	表示ファイル	表示	SALCOB00	SALCOB00.COB(34)	SALCOB00.CC
8	2	DSP-FILE	表示ファイル	表示	SALCOB00	SALCOB00.COB(34)	SALCOB00.CC
9	3	DSP-FILE	表示ファイル	表示	SALCOB00	SALCOB00.COB(34)	SALCOB00.CC
10	4	DSP-FILE	表示フ				

登録集対プログラム

A	B	C	D	E	F
1	登録集対プログラム	ツール名:SIMPLIA/DF-COBD	DOC	V/L:V50L50	作成日時:2009/10/07 10:44:02
2	システム名:	システムID:SAMPLE			
3	対象資産:	データベース(D:\DF-COBD\OC¥SAMPLE¥db¥sample.dbm)			
4	検索条件(登録集):*				
5	検索条件(プログラム):*				
6	No	登録集ファイル名	登録集種別	プログラム名	プログラム定義ファイル名(行番号)
7	1	SALCPY01.cbl	COBOL登録集	SALCOB10	SALCOB10.COB(54)
8	2	SALCPY01.cbl	COBOL登録集	SALCOB20	SALCOB20.COB(56)
9	3	SALCPY01.cbl	COBOL登録集	SALCOB21	SALCOB21.COB(56)
10	4	SALCPY01.cbl	COBOL登録集	SALCOB30	SALCOB30.COB(56)

2. 納品形式でのドキュメント出力

- 開発完了時もしくは開発の区切りで一通りの資産が出来上がっている場合、以下に示すようなドキュメントの出力順序で設計書、一覧表を出力することができます。



主プログラム単位で出力対象資産を選択することができます。

納品形式でのドキュメント出力を利用すると、COBDOCで用意した印刷機能をご使用になれます。

3. HTML形式でのドキュメント出力

- HTML形式の出力結果は、各設計書／一覧表間にリンクが自動設定されます。

The screenshots illustrate the following flow:

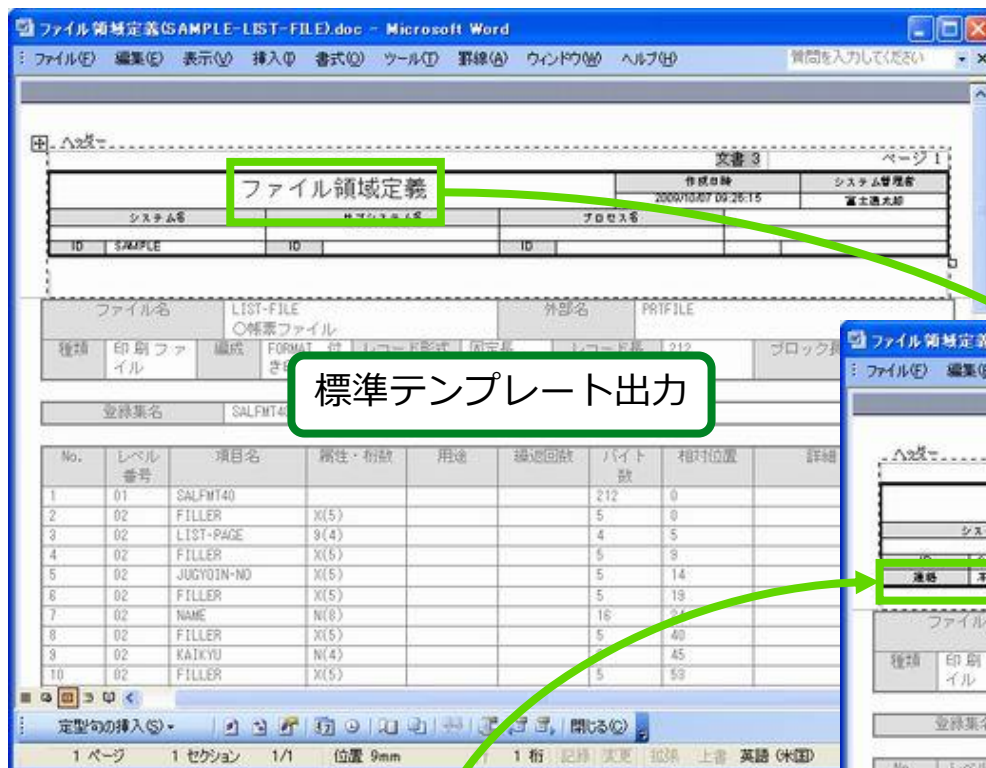
- Screenshot 1:** The main menu with the link **プログラム一覧** highlighted.
- Screenshot 2:** The **プログラム一覧** table with the link **○従業員管理画面制御プログラム** highlighted.
- Screenshot 3:** The **モジュール一覧** table with the link **モジュール構造図** highlighted.
- Screenshot 4:** The **モジュール構造図** diagram showing the program structure.

No.	プログラムID	プログラム定義ファイル名	種別	属性	呼出し元	備考
1	SALCOB00 ○従業員管理画面制御プログラム	SALCOB00.COB	外部(主)			
2	SALCOB10 ○従業員情報登録プログラム	SALCOB10.COB	外部(副)			
3	SALCOB20 ○従業員番号検索プログラム	SALCOB20.COB	外部(副)			
4	SALCOB21 ○従業員情報修正・削除プログラム	SALCOB21.COB	外部(副)			
5	SALCOB30 ○残業時間入力プログラム	SALCOB30.COB	外部(副)			

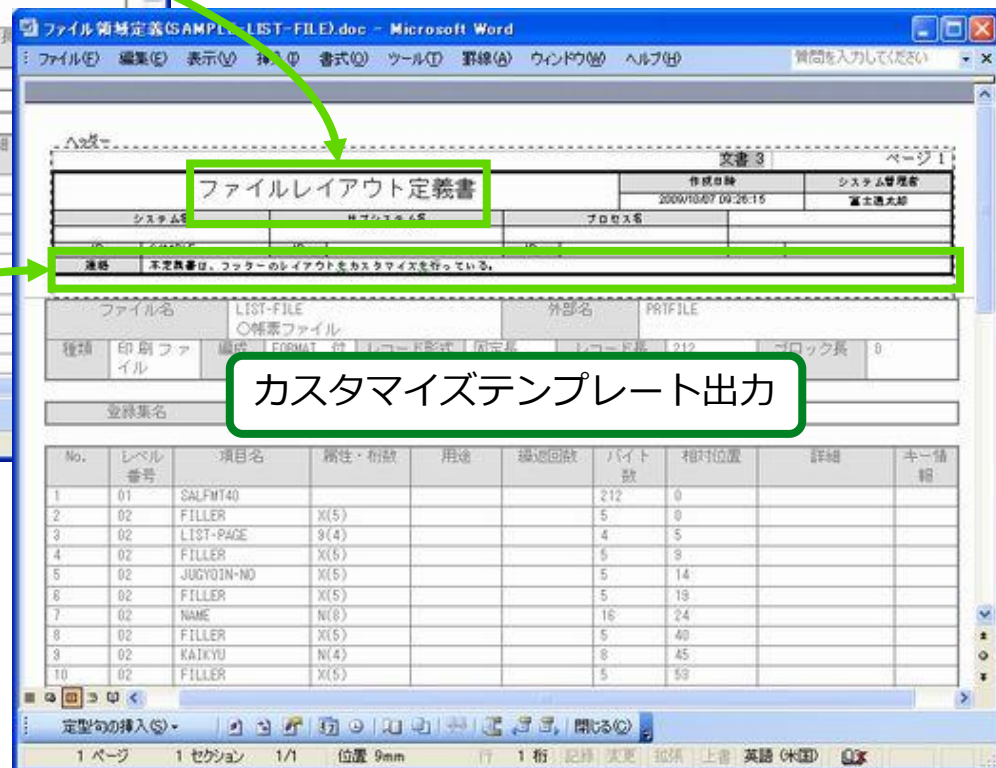
```
PROGRAM()
SALCOB00
  →SUB(COBOL)
  SALCOB10
  ○従業員情報登録プログラム
  →SUB(COBOL)
  SALCOB20
  ○従業員番号検索プログラム
  |
  |→SUB(COBOL)
  |SALCOB21
  |○従業員情報修正・削除プログラム
  →SUB(COBOL)
  SALCOB30
  ○残業時間入力プログラム
  →SUB(COBOL)
```

4. 出カドキュメントのカスタマイズ

出カドキュメントのヘッダ部を任意の形にカスタマイズ可能



ドキュメントタイトルを変更



ヘッダ部に【連絡】欄を追加
記述内容は、DF-COBDDOCより出力

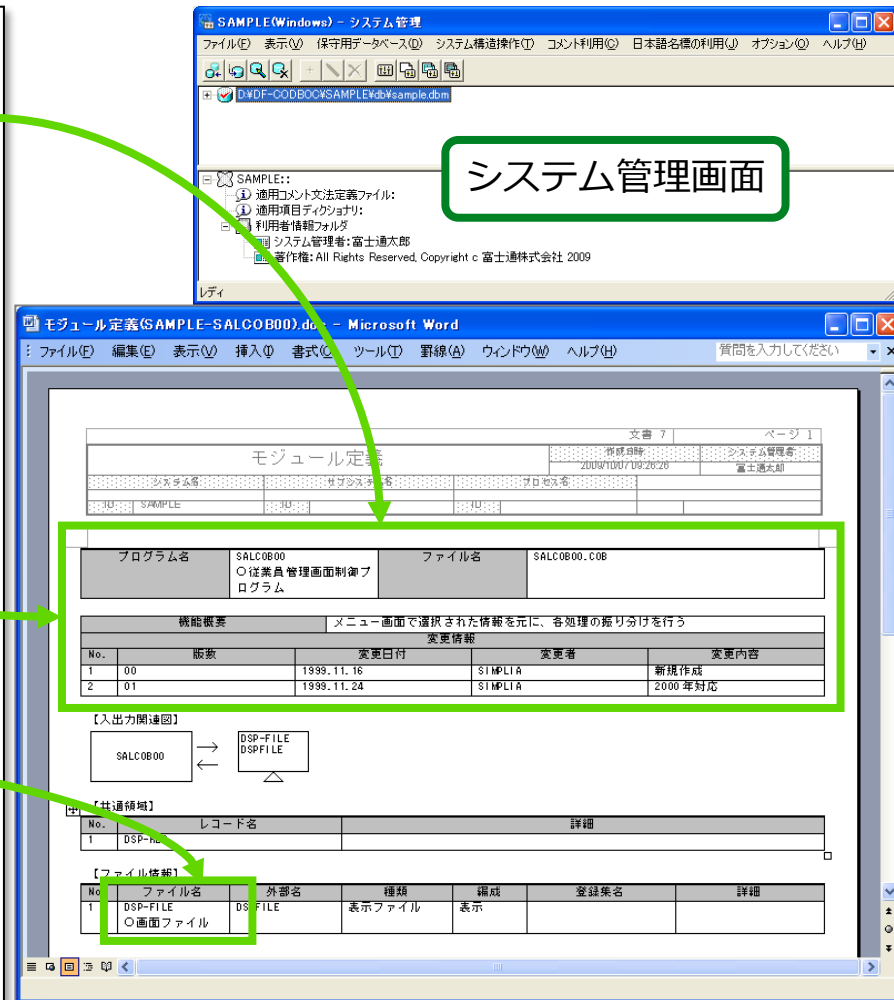
5. コメント情報の活用

- ソース中に記載されたコメント記述を抽出し、ドキュメント出力

```

*****
* プログラム名      : 従業員管理画面制御プログラム
* 機能概要         : メニュー画面で選択された情報を
*                  : 元に、各処理の振り分けを行う
*
*
*      版数 : 変更日付   : 変更者
* 変更履歴   00 : 1999.11.16 : SIMPLIA
* 変更内容   : 新規作成
* 変更履歴   01 : 1999.11.24 : SIMPLIA
* 変更内容   : 2000年対応
*****

IDENTIFICATION          DIVISION.
PROGRAM-ID.             SALCOB00.
                        :
                        :
DATA FILE               DIVISION.
                        SECTION.
* ファイル定義
*****
* ファイル名 : 画面ファイル
*****
FD DSP-FILE            EXTERNAL.
*****
* レコード名 : 画面レコード
*****
01 DSP-REC. *>画面レコード行内注記
03 FILLER      PIC X (2000) .
    
```



6. 日本語名標出力機能

- 項目名やプログラム名などを日本語名で出力可能

The image illustrates the process of outputting Japanese names for COBOL data items. It consists of three screenshots:

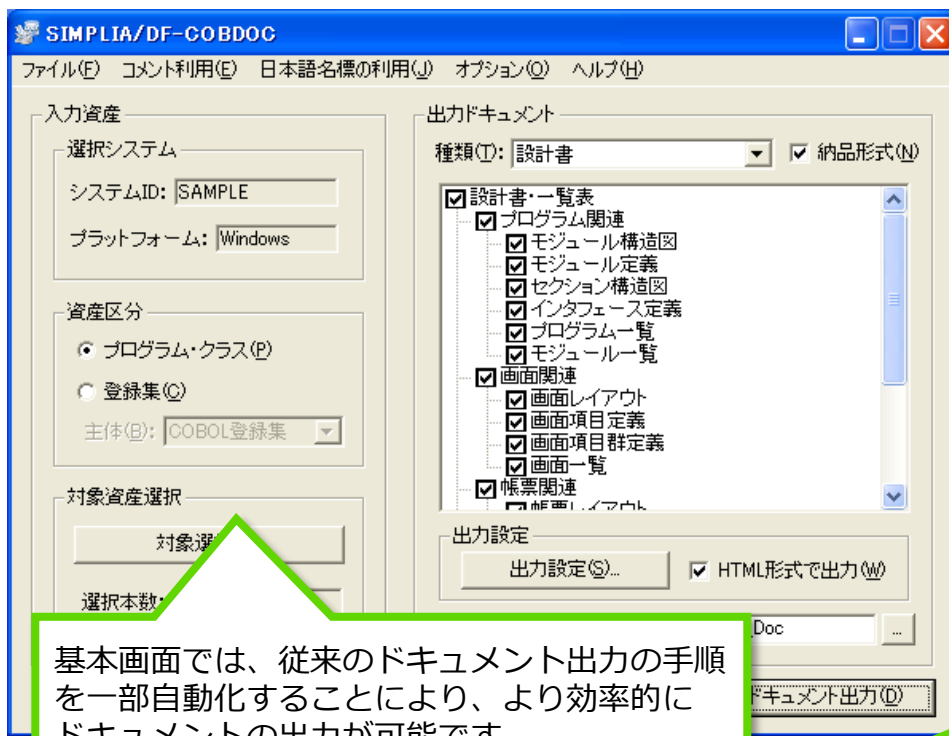
- Top Left:** Microsoft Word window showing the initial state. The file name is "ファイルレイアウト (SAMPLE-JUGYOIN-MST).doc". The "登録集名" (Register Name) is "JUGYOIN-REC". The data items are listed with English labels: "JUGYOIN-NO", "JUGYOIN-NAME", and "JUGYOIN-POST-NO".
- Top Right:** A code editor window showing the source code. The code is in COBOL format. The data items are listed with Japanese labels: "従業員番号" (Employee Number), "従業員名" (Employee Name), and "郵便番号" (Postal Code). The code is highlighted in green.
- Bottom Right:** Microsoft Word window showing the final output. The file name is "ファイルレイアウト (SAMPLE-JUGYOIN-MST).doc". The "登録集名" (Register Name) is "JUGYOIN-REC". The data items are listed with Japanese labels: "従業員番号", "従業員名", and "郵便番号".

Green arrows indicate the flow of information from the source code to the final output.

7. 多彩な起動パターン

- SIMPLIA DF-COBDDOCは、利用状況に応じての起動が可能

Windowsメニューからの起動

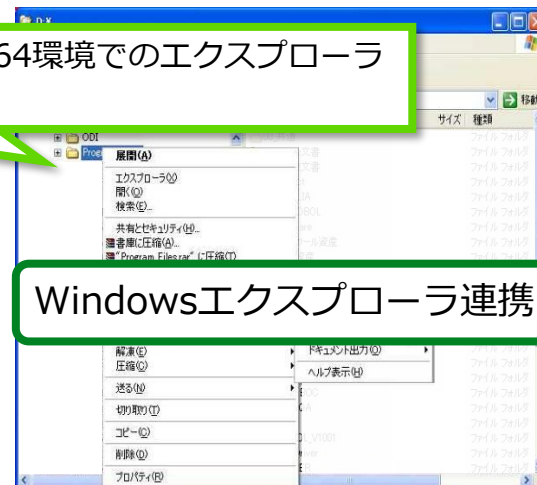


基本画面では、従来のドキュメント出力の手順を一部自動化することにより、より効率的にドキュメントの出力が可能です。

SIMPLIA DF-COBDDOCのインストールが完了すると、各種開発マネージャのメニューに [保守支援 (M)] が追加されます。

V50L70からWOW64環境でのエクスプローラと連携が可能です。

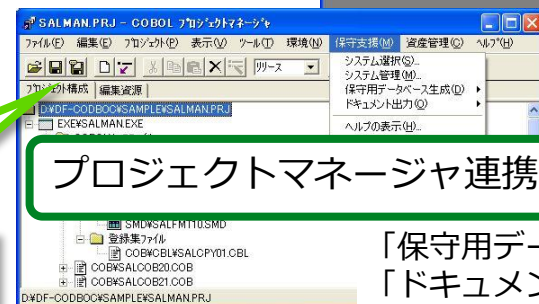
Windowsエクスプローラ連携



PowerCOBOL連携



プロジェクトマネージャ連携

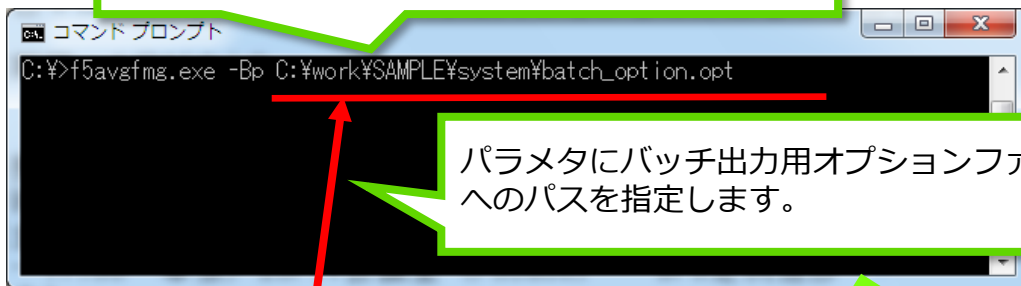


「保守用データベース生成」、「ドキュメント出力」では、各種開発マネージャ上で選択した資産を対象として処理できます。

8. ドキュメントのバッチ出力

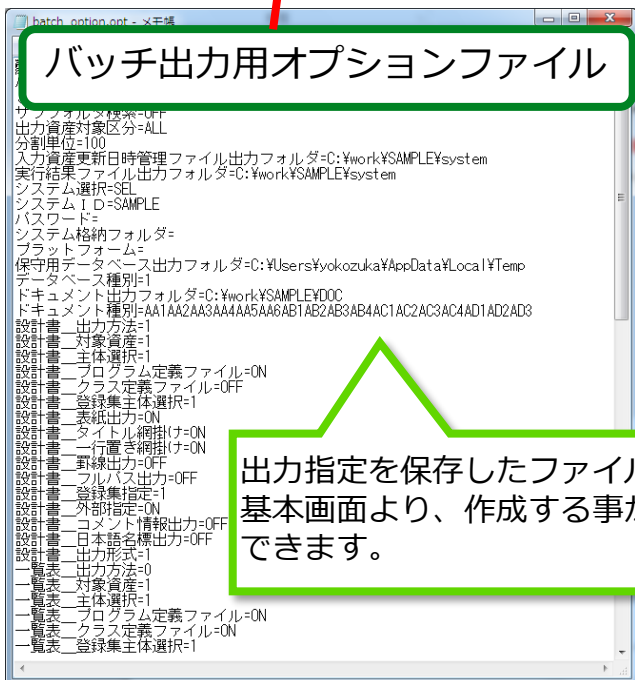
- コマンド実行によるドキュメント出力が可能。
スケジューラ等に設定する事により、バッチ処理によるドキュメント出力できます。

コマンド実行によるドキュメント出力を行います。



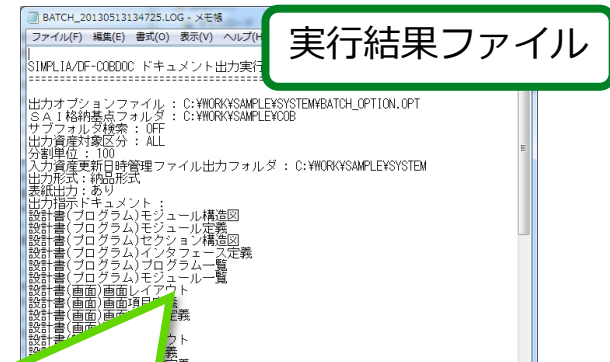
パラメタにバッチ出力用オプションファイルへのパスを指定します。

バッチ出力用オプションファイル

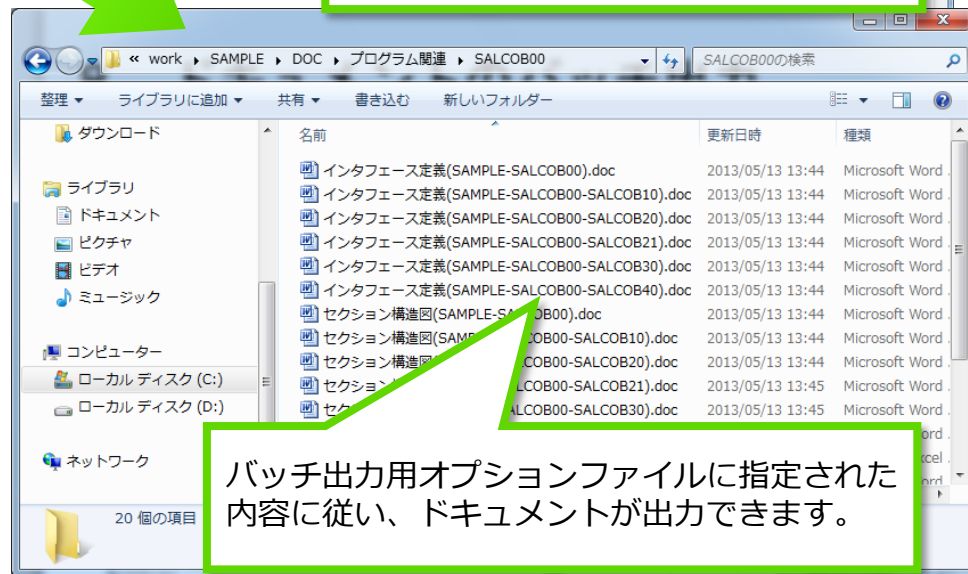


出力指定を保存したファイルです。
基本画面より、作成する事が
できます。

実行結果ファイル



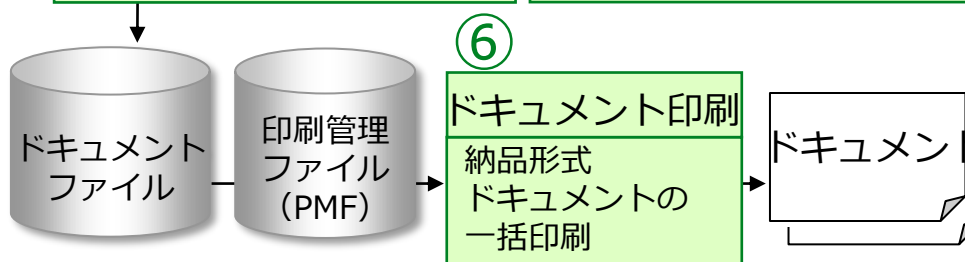
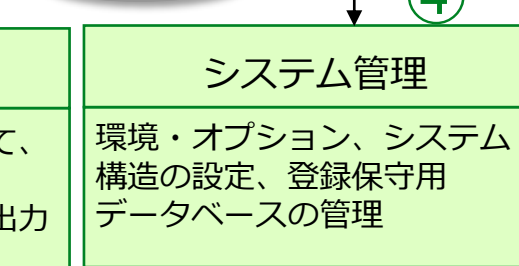
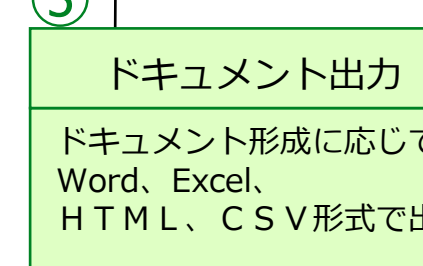
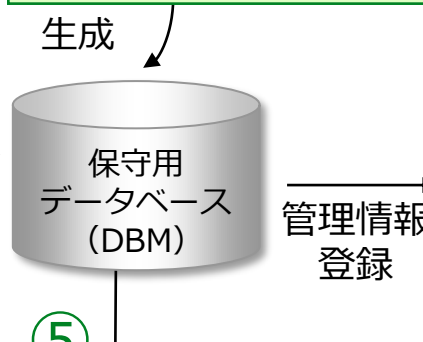
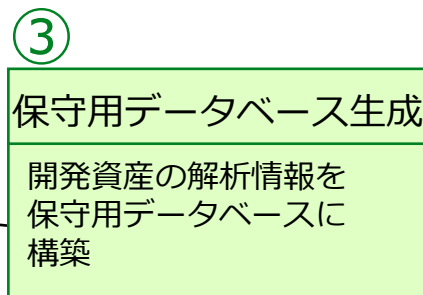
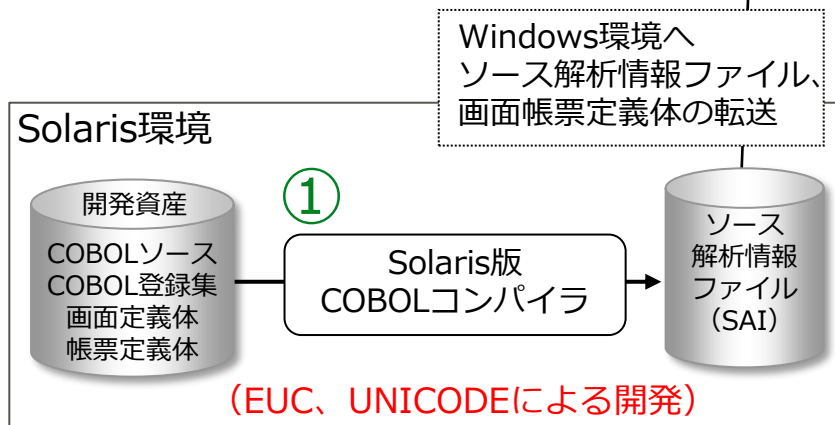
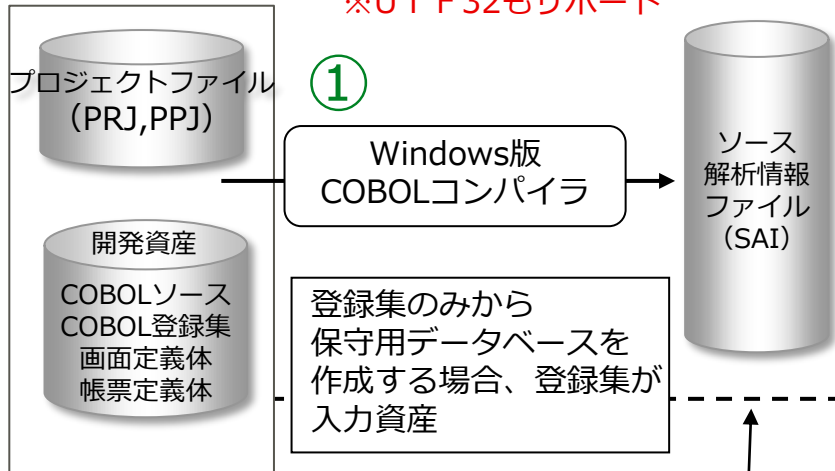
実行結果はログにより、確認する事が
できます。



バッチ出力用オプションファイルに指定された
内容に従い、ドキュメントが出力できます。

9. ドキュメント出力までの流れ

Windows環境 (Shift-JIS、UNICODEによる開発)
※UTF32もサポート



部分がDF-COBDOCの機能となります。

製品・動作環境一覧 (1)

製品一覧

Windows版	バージョン レベル	価格 (千円)	プログラムサポート	
			月額 (千円)	年額 (千円)
SIMPLIA DF-COBDOC V50	V50L90	217.8	4.4	48.4
SIMPLIA DF-COBDOC V50 1コピーライセンス	V50	173.8	2.37	26.07
SIMPLIA DF-COBDOC V50 5コピーライセンス		849.2	11.55	127.05
SIMPLIA DF-COBDOC V50 20コピーライセンス		3267	44.43	488.73
SIMPLIA DF-COBDOC V50 100コピーライセンス		15246	207.35	2280.85

移行用製品一覧

Windows版	バージョン レベル	価格 (千円)	プログラムサポート	
			月額 (千円)	年額 (千円)
SIMPLIA DF-COBDOC V50 移行用	V50L90	108.9	4.4	48.4
SIMPLIA DF-COBDOC V50 移行用 1コピーライセンス	V50	86.9	2.37	26.07
SIMPLIA DF-COBDOC V50 移行用 5コピーライセンス		424.6	11.55	127.05
SIMPLIA DF-COBDOC V50 移行用 20コピーライセンス		1633.5	44.43	488.73
SIMPLIA DF-COBDOC V50 移行用 100コピーライセンス		7623	207.35	2280.85

※ 移行用製品とは、DF-COBDOC V40 をご利用中のお客様が V50 へアップグレードするための製品です。

※SIMPLIA DF-COBDOCは、NetCOBOL Professional Edition 開発パッケージ for Windows と NetCOBOL Enterprise Edition開発パッケージ for Windowsにも同梱されています。

ハードウェアカテゴリ	条件
動作マシン	Windows 7, Windows 8.1, Windows 10, Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012, Windows Server 2012 R2, Windows Server 2016 の動作するマシン
動作可能メモリ容量	1GB以上 (推奨2GB以上)
格納先ハードディスク容量	50MB 以上

必須/関連ソフトウェア	バージョンレベル	必須	関連	備考
Windows 7 Windows 8.1 Windows 10 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016		○		SIMPLIA DF-COBDOC は左記のいずれかのOSが必要です。 ※ x64用のOSをご使用の場合は、WOW64環境で動作します。
Windows版 NetCOBOL	V11.0.0 ~ V12.0.0	○		保守用データベースの作成およびドキュメント生成に必要です。また、プロジェクトマネージャを使用しての保守支援機能を提供しています。 ※ Windows版NetCOBOLはx86版のみをサポートします。
Solaris版 NetCOBOL	V7.0L10~V10.5.0		○	Solaris資産から保守用データベースの作成およびドキュメント生成に必要です。 ※ Unicode開発資産を扱う場合には、V8.0L10i以降が必要です。
PowerCOBOL	V10.1.0 ~ V12.0.0		○	クライアント関連ドキュメントのフォーム一覧、フォーム定義のドキュメントの出力に必要です。
Interstage Charset Manager Standard Edition	V9.3.0 ~ V9.5.1		○	Solaris上のUnicode開発資産からの保守用データベース作成およびドキュメント生成に必要です。
MeFt	V10.0.0 ~ V12.0.0		○	画面・帳票レイアウトに対してレイアウトイメージを貼り付けたい場合に必要です。
Microsoft ® Word	2010,2013,2016※		○	設計書をWord文書として生成する場合は、左記のいずれかのバージョンが必要です。
Microsoft ® Excel	2010,2013,2016※		○	一覧表をExcelシートとして生成する場合は、左記のいずれかのバージョンが必要です。
Microsoft® Internet Explorer	最新版		○	設計書をHTML形式で生成した後、それを表示する場合に必要です。※フレーム機能が正しく表示できるブラウザが必要です。

※V50L90より、Word2016、Excel2016をサポートしました。

～ お客様のご要望にお答えします ～



Q/Aサービス

製品の使い方や適用例について詳しく聞きたい

無償レベルアップサービス

レベルアップ版は無償で提供して欲しい

最新情報のご案内サービス

新製品情報、バージョン/レベルアップ情報を知りたい

トライアルユースサービス

導入検討中のSIMPLIA製品を試用したい

製品媒体再提供サービス

紛失・破損した製品媒体を再提供して欲しい

障害情報通知サービス

導入製品の障害情報を提供して欲しい

SIMPLIAに関する最新の情報は、下記URLの富士通サイト内検索から「SIMPLIA」で検索してください。

URL : <https://www.fujitsu.com/jp/>

Thank you

